

地域再エネワークショップin北播磨



ソーラーシェアリングを知ろう



地域からの脱炭素社会実現を目指し、毎年開催しているワークショップ。

今回のテーマは**ソーラーシェアリング**。

ソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)は、農地に簡易な構造の支柱を立てて、上部空間に太陽光発電設備を設置し、営農を継続しながら発電を行う取組です。

作物の販売収入に加え、発電電力の自家利用等による農業経営の更なる改善が期待できます。近年この取組が進んでいる北播磨地域で学びましょう。

質問時間も用意しています！知りたいことを聞いて解決！

聞いたことはあるけど…



導入費用は？



日影ができて農作物は育つの？

うまく続けるコツは？

日時：令和6年3月14日(木)
13:30~16:30(開場:13:00)

場所：社総合庁舎別館4階会議室
(加東市社1075-2)

開催方式：オンライン(Webex)併用によるハイブリッド方式

参加対象：再生可能エネルギーに関心のある県内在住または
在勤・在学の方、県内で活動されている団体

定員：50名(会場:25名、オンライン:25名)

参加費：無料



内容

1. 主催者挨拶、兵庫県の再エネ支援(再エネ発掘プロジェクト)について

2. 講演 「ソーラーシェアリングの持つ可能性について」
講師：一般社団法人ソーラーシェアリング推進連盟
共同代表理事 西 光司 氏

3. 事例発表 「ソーラーシェアリングの導入事例や今後の展開について」
講師：株式会社マッキンゼージャパン 代表取締役社長 竹内 正明 氏
「ソーラーシェアリングの有効的な活用と導入から見えた課題について」
講師：生活協同組合コープこうべ SDGs推進部 再エネ推進 雨崎 翔太氏

4. 質疑応答・意見交換



【主催】



兵庫県
Hyogo Prefecture